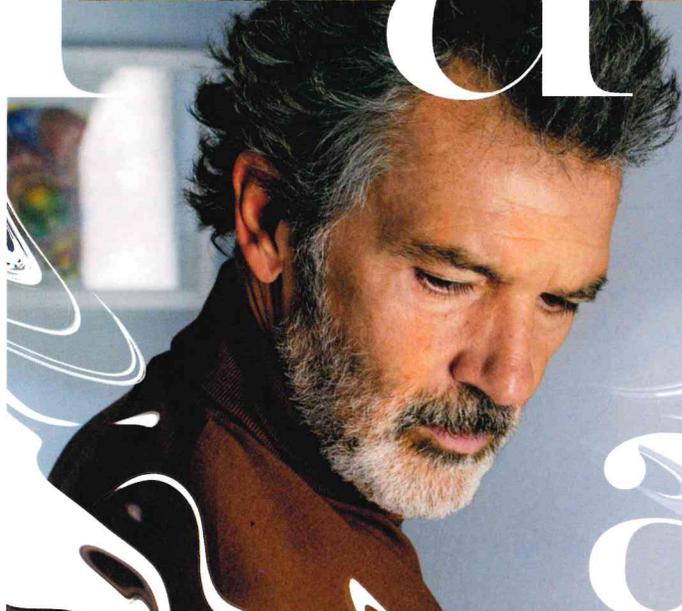


第92回アカデミー賞® 2部門ノミネート 国際長編映画賞 主演男優賞 アントニオ・バンデラス

第72回カンヌ国際映画祭 受賞 主演男優賞受賞 アントニオ・バンデラス



Pain



それは、人生のはじまり

and



Glory

ペイン・アンド・グローリー

Pain and Glory

監督・脚本 ペドロ・アルモドバル

アントニオ・バンデラス アシエル・エcheアンディア レオナルド・スバラリーヤ ノラ・ナバス フリエタ・セラノ ペネロペ・クルス (特別出演)

2019 | スペイン | スペイン語 | 113分 | 5.1ch | カラー | アメリカンビスタ © El Deseo 原題: Dolor y Gloria 字幕翻訳: 松浦美奈 配給: キノフィルムズ/木下グループ pain-and-glory.jp

El Deseo presents an Almodóvar film

Antonio Banderas Asier Etxeandia Leonardo Sbaraglia Nora Navas Julieta Serrano and the special collaboration of Penélope Cruz

Producer AGUSTÍN ALMODÓVAR Executive Producer ESTHER GARCÍA Composer ALBERTO IGLESÍAS

Editor TERESA FONT Director of Photography JOSE LUIS ALCAINE (AEC)

Written and Directed by PEDRO ALMODÓVAR



過去の悲しみも輝きも抱きしめて 人生の最終章まで楽しみたいあなたに贈る人生賛歌

巨匠監督の心の奥が初めてむき出しにされた作品だ

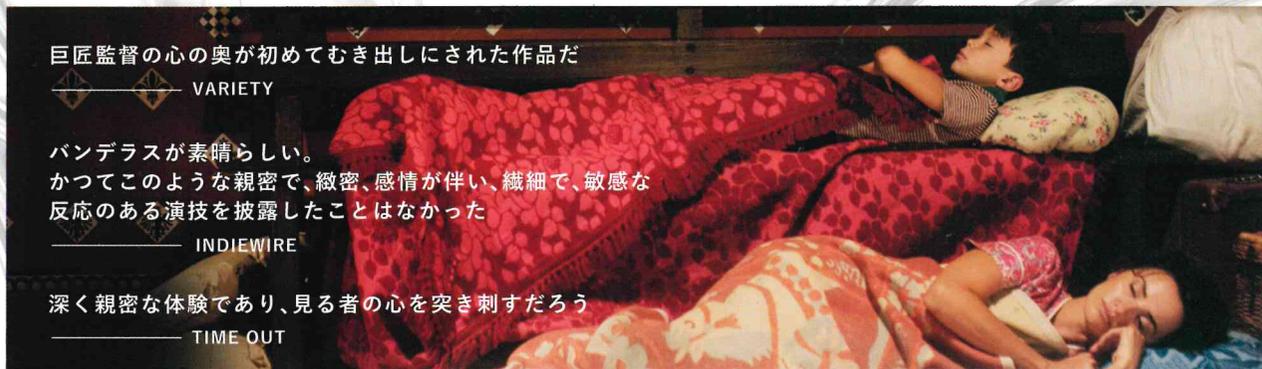
VARIETY

バンデラスが素晴らしい。
かつてこのような親密で、緻密、感情が伴い、繊細で、敏感な
反応のある演技を披露したことはなかった

INDIEWIRE

深く親密な体験であり、見る者の心を突き刺すだろう

TIME OUT



スペインの巨匠ペドロ・アルモドバル監督 待望の最新作！ アルモドバル版『ニュー・シネマ・パラダイス』の誕生

2019年のカンヌ国際映画祭でのワールドプレミアで喝采を浴びて、アントニオ・バンデラスが主演男優賞に輝いて以来、本年度の賞レースの一角に鮮やかな足跡を残し続ける注目作。最終コーナーとなるアカデミー賞®でも、国際長編映画賞と主演男優賞の2部門にノミネートされた。

監督はポップな映像とユーモアにあふれた作品でデビューを飾ったペドロ・アルモドバル。母の愛を描いた感動作『オール・アバウト・マイ・マザー』では、アカデミー賞®外国語映画賞を獲得し、『トーク・トゥー・ハー』でアカデミー賞®脚本賞を受賞するなど、今や名匠として世界中からリスペクトされている存在だ。そのアルモドバルが70歳という円熟期を迎え、自らの命を注ぎ込んだ、初の自伝的な作品を完成させた。人生の深みに分け入るテーマと、独自の感性による美しい映像で全盛期を想起させると共に、奥行きのある味わい深い作品と、各国メディアからも手放しの絶賛を受ける最高級の逸品が、ついに日本にも披露される。

アルモドバル監督を投影させたサルバドールを演じるのは、アントニオ・バンデラス。1982年にアルモドバル監督の『セクシリア』でデビューして以来、共に歩んできた監督の「今回ほど一体感を覚えたことはない」と語るバンデラスの演技は、新境地を開いたと称えられている。そしてアルモドバルのミュージズ、ベネロペ・クルスも母親役として出演。たくましく懸命に生きた女性を力強く演じた。

人は誰しも、立ち止まることがある。けれども勇気を出して過去と向き合えば、痛みと共に必ず愛と喜びがあったことに気づくはず。幸せな記憶はもちろん、その痛みさえも抱きしめれば、自分を許して再び歩き出すことが出来る。人生100年時代がやってきたと言われる今、人生の最終章まで楽しむ術を見せてくれる、感動の人間賛歌。

Story

脊椎の痛みから生きがいを見出せなくなった世界的映画監督サルバドールは、心身ともに疲れ、引退同然の生活を余儀なくされていた。そんななか、昔の自分をよく回想するようになる。子供時代と母親、その移り住んだバレンシアの村での出来事、マドリッドでの恋と破局。その痛みは今も消えることなく残っていた。そんなとき32年前に撮った作品の上映依頼が届く。思わぬ再会が心を閉ざしていた彼を過去へと翻らせる。そして記憶のたどり着いた先には…。



監督・脚本 ペドロ・アルモドバル
出演 アントニオ・バンデラス / アシエル・エチェアandia / レオナルド・スパーリャ / ノラ・ナバス / フリエタ・セラノ / ベネロペ・クルス
2019/スペイン/スペイン語/113分/5.1ch/カラー/アメリカンビスタ
原題: Dolor y Gloria 字幕翻訳: 松澤美奈 配給: キノフィルムズ/木下グループ ©El Deseo. pain-and-glory.jp

Pain and Glory

高知市立中央公民館事業
第192回

市民映画会 11月6日(金) 7日(土)

高知市文化プラザかるぼーと大ホール

※同時上映 15年後のラブソング

主催 市民映画会運営委員会・高知市教育委員会・公益財団法人高知市文化振興事業団

| | ペイン・アンド・グローリー | 15年後のラブソング |
|------|-------------------------|----------------|
| 上映時間 | 10:45 14:55 18:55 | 13:00 17:05 |
| 開場 | 10:15 / 終了 20:50 | |

料金 一般前売券1,300円 一般当日券1,500円
割引券1,000円 (学生証、長寿手帳、障害者手帳などを所持の方は割引料金)
※障害者手帳をお持ちの方で介助が必要な場合は、介助者1名まで割引料金とさせていただきます。
※前売券販売所
高知市文化プラザミュージアムショップ、高新プレイガイド、県民文化ホール、
高知県立美術館ミュージアムショップ、金高堂書店 本店、サニーアート(とさの
きと別荘・高須・和田・瀬戸・土佐道路東・六景寺・あぞの・中万ヶ・山手・サ
ニータクシス南園・サニータクシスいの・高岡・伊野)
【お問い合わせ】 高知市文化振興事業団 ☎088-883-5071